

CASBEE®

大阪みらい

建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要			1-2 外観													
建物名称	西三国小学校南校舎棟他増築その他工事															
建設地	淀川区西三国1丁目															
建築用途	小学校															
建築主	大阪市長															
設計者	大阪市都市整備局															
敷地面積	10,295.88	m ²														
建築面積	991.93	m ²														
延床面積	3,650.66	m ²														
構造/階数	RC造	/ 地上4階														
完了年(予定)	2028年7月															
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)			2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)			2-3 大項目の評価(レーダーチャート)										
B+ BEE=1.1 S:★★★★★ A:★★★★★ B+:★★★★ B-:★★★ C:★			☆☆☆☆☆ 標準計算 <table><tr><td>①参照値</td><td>100%</td></tr><tr><td>②建築物の取組み</td><td>86%</td></tr><tr><td>③上記+②以外の</td><td>86%</td></tr><tr><td>④上記+</td><td>86%</td></tr></table> (kg-CO₂/年・m²) このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです			①参照値	100%	②建築物の取組み	86%	③上記+②以外の	86%	④上記+	86%	ラベル表示有		
①参照値	100%															
②建築物の取組み	86%															
③上記+②以外の	86%															
④上記+	86%															
2-4 中項目の評価(バーチャート)			Q のスコア= 2.7													
Q 環境品質			Q1 室内環境			Q2 サービス性能			Q3 室外環境 (敷地内)							
Q1のスコア= 3.0			Q2のスコア= 2.8			Q3のスコア= 2.3										
LR 環境負荷低減性			LR のスコア= 3.4													
LR1 エネルギー			LR2 資源・マテリアル			LR3 敷地外環境										
LR1のスコア= 3.8			LR2のスコア= 3.3			LR3のスコア=2.9										
3 設計上の配慮事項																
総合						その他										
BPI _m = 0.74や、開口部遮音性能T-1以上とするなど、付加価値を設けた。						特に無し。										
Q1 室内環境			Q2 サービス性能			Q3 室外環境 (敷地内)										
開口部遮音性能T-1以上とし、室内環境向上に努めた。			天井高を2.7m以上確保し、梁形を配慮した。			特に無し。										
LR1 エネルギー			LR2 資源・マテリアル			LR3 敷地外環境										
BPI _m = 0.74を取得予定であり、建物の熱負荷抑制に配慮した。			躯体・躯体以外にリサイクル材を使用し、循環型社会の形成に配慮した。			ライフサイクルCO ₂ 排出率を抑制し、地球温暖化への配慮を行った。										

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 2.3

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.1

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.5 ライフサイクルCO ₂ の排出率86%
配慮事項	建物全体の一次エネルギー消費量が省エネ基準を満たすようにし、CO2排出量を一般建物と同程度以下になるよう努めた	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0 緑の質の確保に配慮
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	3.0 暑熱環境の緩和に配慮
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	3.0 風下となる地域への風通しに配慮
配慮事項	敷地内緑化形成に出来る限り努めた	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	5.0 BPI _m = 0.74を取得予定
配慮事項	BPI _m = 0.74を取得予定であり、CO2削減に配慮した。	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	4.4 BEI _m = 0.66を取得予定
配慮事項	LED照明を採用し、省エネルギー化に努めた	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEI_mが1.0以下であること(新築時)
(基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEI_mが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分 (品確法等級)	非住宅部分[BPI][BPI _m]
	- (相当)	0.74
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m]	住宅部分[BEI]
	0.66	-
		非住宅部分[BEI][BEI _m]
		0.66